

あきる野市 議会だより



平成20.8.1

NO. **523**

発行／あきる野市議会 編集／議会報編集特別委員会 TEL 558-1111 〒197-0814 あきる野市二宮350



五丁目小学校5年生による小庄下田での田植え

第2回(6月)定例会

- **審議結果**
提出された議案を慎重に審議…………… P 2
- **一般質問**
聞いてみたいな、こんなこと(質問者16名)…………… P 4
- **51号の表紙の写真**
前回51号の表紙の写真についてご紹介します…………… P 16
- **あきる野ウォッチング**
あなとこ、こんなとこ(下代継)…………… P 18

本会議の様様をインターネットで配信中

くわしくは13頁をご覧ください

平成20年6月

定例会の概要

6月定例会は、6月3日に開会し、6月18日まで16日間の会期で行われました。定例会初日は、議席の一部変更を行い、新しい議席が決まりました。また、議会改革検討特別委員会から中間報告がありました。

初日から6月5日までの3日間は、16名の議員による一般質問が行われました。6月6日には、市長から提出のあった議案や市民から提出のあった陳情を審議し、補正予算等の議決、議案や陳情の委員会付託を行いました。

6月10日・11日・12日の3日間は、常任委員会が開催されました。10日には総務委員会、11日には環境建設委員会、12日には福祉文教委員会の各常任委員会が開催され、付託された議案の審査などが行われました。

最終日の6月18日には、総務・環境建設の各常任委員長の委員会審査の報告などを受けて、質疑・討論の後、議案の採決が行われました。また、あきる野市農業委員会委員の推薦が行われました。

6月定例会で決まったこと

市長提出議案（6件）

- あきる野市営住宅条例の一部を改正する条例
市営住宅居住者の生活の安全と平穩の確保を図るため、暴力団員の入居制限などに伴い、規定を整備するものです。

- あきる野市十里木・長岳観光施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
秋川溪谷瀬音の湯の宿泊施設の利用料金を改定することに伴い、規定を整備するものです。

- あきる野市立秋多中学校校舎耐震補強工事の請負契約について
あきる野市立秋多中学校校舎耐震補強工事を行うため、請負契約を締結するものです。

- 学区区域の変更について
学区区域を変更する必要があることに伴い、大字下代継字豊原を大字上代継字豊原に編入するものです。

- 平成20年度あきる野市一般会計補正予算（第1号）

- 平成20年度あきる野市下水道事業特別会計補正予算（第1号）
補正予算額については、左の表をご覧ください。

（以上、全会一致で原案を可決）

議員提出議案（4件）

- 多摩地域の「裁判所支部の本庁化」及び「裁判所八王子支部の存置」を求める意見書

- 子育て環境の充実を求める意見書

- 輸入食品の検査体制の強化を求める意見書

（以上、全会一致で原案を可決）

専決処分（4件）

- 専決処分したあきる野市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の報告及び承認について

- 専決処分したあきる野市都市計画税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について

- 専決処分したあきる野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について

- 専決処分したあきる野市手数料条例の一部を改正する条例の報告及び承認について

（以上、全会一致で原案を承認）

陳情（6件）

- 「のバス」の改善を求める陳情（審議未了）

- 「高齢者に負担増と差別医療を強いる後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める国への意見書を提出する」陳情

（以上、全会一致で原案を承認）

○西秋川衛生組合ごみ処理
施設建設基本計画の住民
説明会を求める陳情

○都道・秋3・3・9号線
の見直しを求める陳情
(以上、賛成少数で陳情を
不採択)

○秋3・3・9号線早期道
路整備に関する陳情

○秋3・3・9号線早期道
路整備に関する陳情
(以上、賛成多数で陳情を
採択)

平成20年度 あきる野市会計別補正予算額 (第1号)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	256億1483万0千円	3億773万0千円	259億2256万0千円
特別会計 下水道事業	60億194万7千円	1500万0千円	60億1694万7千円

専決処分とは？

本来議会において議決、決定すべき事件について、地方公共団体の長が議会にかわって当該事件を処分することをいい、次の二つの場合があります。

(1) 法律の規定による専決処分 (地方自治法第179条に基づく専決処分)

議会が議決をしなければならない事件について、長が議会を招集する暇がない緊急の場合等に、議会に代わって処理を行うことです。この場合、議会に報告し承認を求める必要があります。

(2) 議会の委任による専決処分 (地方自治法第180条に基づく専決処分)

議会が議決により指定した軽易な事項については、長が議会に諮らずに処理することができます。これを議会の委任による専決処分といいます。この場合、議会に報告する必要がありますが、承認を求める必要はありません。

ほたるぶくろ



花言葉：「正義」・「忠実」など

名前の由来は、花に蛍を入れたから、という説と、かつて「火垂^{ほたる}」と呼ばれていた「提灯^{ちようちん}」に似ているからという説があります。

一般質問

聞いてみたいな、こんなこと

本定例会での一般質問は、6月3日から6月5日までの3日間行われ、16人の議員が、30項目について質問しました。その質問と答弁の要旨をお知らせします。

一般質問とは？
議員が市の仕事全般について、市長などに報告や説明を求めたり、将来の方針等について質問することをいいます。
一般質問は、各定例会の本会議で行われます。

市倉 理男
議員

西多摩圏外での図書の貸出は

20年8月1日から開始予定



あきる野市中央図書館

問 中央図書館の広域利用について
市民個人の文化生活の向上充実を図る上でも、図書館は有意義な存在である。現在、個人登録している利用者は約3万5千人おり、貸出冊数は60万冊を超えている。これを踏まえ、以下質問する。

① 広域利用者の現状はどうか。
② あきる野市民は、西多摩圏全域で図書の貸出しを利用できるが、西多摩圏外への通勤者のためにも、西多摩圏外と相互利用をできるようにしたらどうか。
③ その場合のメリットをどう評価するか。

生涯学習推進担当参事

① 当市での登録者数は5、142人で貸出冊数は2万冊を超えている。

一方、他の7市町村での利用状況は1万1千588人で貸出冊数は4万冊を超えている。

② 西多摩広域行政圏外の八王子市から相互利用の打診があり、平成19年から準備を進めてきたが、20年8月1日から開始する予定で、相互利用の内容は西多摩広域行政圏と同様となる。

③ 八王子市の図書館蔵書数は145万冊と当市の3倍で、提供できる資料数が増加することや、八王子市民があきる野市中央図書館を利用することで、地域の活性化につながると考えている。

他に、地域活性への取り組み状況、「ふるさと農援隊事業」の進捗状況について質問した。

中村 雅一
議員

新たな健診制度の今後の改善は できる範囲で改善していきたい

問 市民の健康と医療について
新たな健診制度と従来の市民健診との違いについて質問する。

① 健診項目が従来の45項目から24項目になった理由はなにか。

② 従来は全員に実施してきた心電図、眼底、貧血検査が、詳細健診として高血

圧など一定基準を満たし、医師が必要と判断した者のみ受診できることになる。今後、これらの改善が必要と思うかがか。

③ 今回、国民健康保険加入者のみの健診だが、社会保険加入者の家族などが、健診することは可能か。

健康福祉部長

① 従来は、肝機能、腎機能、血液検査を詳細に実施していたため、検査項目が多くなっていた。また、平成20年度から開始された特定健診は、生活習慣病からメタボリックシンドロームに着目し、生活習慣の改善

を支援する特定保健指導を行うもので、基本検査項目と医師の判断による項目のほか、市の独自検査項目を追加している。

② 今年が初年度であり、実施に当たり課題と問題点が出てくると思われる。今後行政として、できる範囲で改善をしていきたいと考えている。

③ まだ正確な情報ではないが、今後、健保組合、共济組合など、社会保険がまとまった形で、地区の医師会と契約し、被扶養者が地域で健診が出来る方向で進んでいると見ている。



健康診査

問 いきいきセンターについて

言うまでもなく、公共施設は全て市民のためのものである。当然のことながら、市は市民のために、施設の有効かつ効率的な利活用を図らねばならない。そこで伺う。

① いきいきセンターの性格は。

② 現在の利用状況をどう考えるか。

③ 今後をどのように考えているか。

④ 多面的性格を考慮し、所管を越える横断的な利活用は考えられないか。

生涯学習推進担当参事

① 市民スポーツ・健康づくり・地域の交流施設としての役割を有している施設である。

② 集会所を除き、利用者は、年々減少しており、施設の活用方法の改善を図る必要があると考えている。

松原 敏雄
議員

所管を越える横断的な利活用は 機能転換は図っていききたい

機能転換は図っていききたい



いきいきセンター

企画政策部長

③ 公共施設再配置計画において位置づけ、行政改革の一つの大きな方針として、三つの温水プールの内、少なくとも一つは廃止する。その一つにいきいきセンターを想定している。

④ 温水プールを今後どのようにするかについては、これから検討するが、健康づくりの施設という視点での機能転換は図っていききたいと考えている。